

【活動の主題】 朝読書タイムの充実

【副題】 学級文庫の設置

【学校名】

滋賀県立八日市高等学校

1 本校の概要

令和10年に120周年を迎える本校は、県下でも有数の歴史と伝統を誇る普通科高校である。

その伝統的精神は、2つの校訓

- ・「自彊不息」（じきょうやまず）
～倦（う）まず弛（たゆ）まず自ら努め励むこと～
- ・「自主協同」（じしゅきょうどう）

にあり、学業と生徒会活動・部活動の両立を目指す生徒一人ひとりの努力の中に、今も脈々と息づいている。

2 取り組んだ内容

(1) 読書活動の取組

春と秋に朝読書週間を設定し、全校一斉読書に取り組んでいる。これまで、朝読書週間の期間のみ「教室貸出」として、10～20冊程度の図書館の本を各教室に設置する取り組みをしてきた。期間限定のため、普段実施されている学年独自の朝読書タイムでは本の設置をしていなかったが、今回の支援により、2学期から学年（1年生）の朝読書タイムに、各教室に「学級文庫」を常設した読書活動の取組を始めた。

用意した文庫 [写真①②]

[←①]

出版社の小冊子を参考に、小説を中心として、小説以外や小説にも海外小説、短編小説を織り交ぜ、合計144冊の文庫を選書した。

[↓②]



(2) 朝読書タイムでの活用

学級文庫の設置・活用についての提案内容〔20冊・21冊ずつをAセット～Gセットとして用意し1年生7教室に設置すること、本を選ぶ種類の新鮮さも感じてもらえるよう1ヶ月や学期ごとなど定期的にローテーションさせるイメージなど〕と図書リストの資料を作成し学年に渡した。夏休み中に学年会議で検討され、2学期9月より各教室へ学級文庫の設置を開始した。

活用においては、各教室での利用を記録するリストを作成し、随時確認できるようにし、学級文庫の図書管理を図書委員に任せた。

記録リスト一部 [リスト③] 教室での様子 [写真④⑤]

[↓③]

[↓④]

学級文庫専用図書(A)				
書名	登録番号	貸出 月	貸出 日	貸出 番号
家守	1051169	月	日	番
伝大なる。しわらばん	1051224	月	日	番
うらのが運転をやめません	1051192	月	日	番
オーラの発表会	1051231	月	日	番
オオルリ流星群	1051154	月	日	番
逆ソクラテス	1051207	月	日	番
荒野のおおかみ	1051142	月	日	番
こころ	1051129	月	日	番



[⑤→]



3 活動の成果

年度当初、第1学年（教員）から学級文庫の設置について相談を受けており、今回の実施においても準備段階から学年と協力的に進めることができた。

秋の朝読書週間に合わせて、学級文庫の活用調査をしたところ、自分で読む本を用意する生徒が多い中でも、25%が学級文庫を利用していると回答した。教室で常時本を選ぶことができる環境は、読書活動の定着の一助になっていると感じている。